報道関係各位
[2020 年 9 月 10 日]

先端技術と日本文化の融合による新産業創造・発信拠点
HANEDA INNOVATION CITY（2020 年開業エリア）9 月 18 日(金)より本格稼働
日本文化と先端技術を体験できるオープニングイベントを同時開催

羽田みらい開発株式会社 ＜出資企業 9 社＞

鹿島建設株式会社	東日本旅客鉄道株式会社
大和ハウス工業株式会社	東京モノレール株式会社
京浜急行電鉄株式会社	野村不動産パートナーズ株式会社
日本空港ビルデング株式会社	富士フイルム株式会社
空港施設株式会社	

羽田みらい開発株式会社(出資企業 9 社)は、羽田空港跡地第 1 ゾーン整備事業(第一期事業)において、天空橋駅(東京都大田区、京浜急行電鉄および東京モノレール)に直結する大規模複合施設「HANEDA INNOVATION CITY」(略称:HICity(エイチ・アイ・シティ)。以下、HICity)の 2020 年開業エリアを 9 月 18 日(金)より本格稼働します。なお、今後 2022 年開業エリアの着工を予定しております。

◇9 月 18 日(金)より本格稼働　～新たな体験や価値を創造・発信する未来志向のまちづくりを推進～

HICity は羽田みらい開発株式会社と大田区が官民連携で開発する、「先端」と「文化」の2つをコア産業とするまちです。

北側外観

シティーゲート

世界をリードする国際産業拠点

先端モビリティセンター、水素ステーション、先端医療研究センター、研究開発ラボ、会議研修センター、ライブホール、体験型商業施設、アート＆テクノロジーセンター、交流・連携施設、足湯スカイデッキなどの施設をはじめ、「先端」と「文化」をテーマとした新業態や日本初の店舗が集積します。

先端技術の驚きと日本文化の美しさに触れるイノベーションコリドー

共用空間であるイノベーションコリドーには人工知能(AI)を用いた自動選曲による BGM、日本庭園の配植をモチーフにした植栽、花札の絵柄をベースとしたデザインに現代アートの要素を加えた、四季折々の音を奏でる花燈籠を整備し、訪れる方々に先端技術の驚きや日本文化の美しさを提供します。

芸術文化創作活動の場・情報発信・学びの場の提供による人材育成・交流の促進

アートイベントの開催・連携、アーティストによる制作物の展示・設置など、芸術文化創作活動の場や、最新の研究をギャラリー展示するなど、情報発信・学びの場を提供し、積極的な人材育成と交流の促進および、新たな体験や価値を創造・発信する未来志向のまちづくりを推進します。

国土交通省スマートシティモデル事業「先行モデルプロジェクト」に選定

羽田みらい開発株式会社が幹事を務める「羽田第 1 ゾーンスマートシティ推進協議会」は国土交通省スマートシティモデル事業において「先行モデルプロジェクト」に選定されました。国内で初めてスマートシティにおいて自律走行バスを恒常的に導入し、施設内循環バスとして運行するなど、先進的技術の実証・実装を積極的に行います。

◇日本文化や先端技術に関連したオープニングイベント・実証実験を開催

HICity の本格稼働に合わせて、日本が世界に誇る芸術である浮世絵の世界を体験できる、「浮世絵 The World」を開催します。9 月 18 日から 9 月 22 日までの 5 日間の限定イベントで、紙ろうそくを集めた点描画による巨大浮世絵の展示や来場者参加型のアーティストによるライブペイントのほか、江戸の和食を提供する店舗の出店など、日本文化を五感で体験いただける各種イベントを行います。

また、9 月 18 日以降はスマートシティに関する取り組みとして、モビリティやロボティクスなどの実証実験を開始します。自律走行バス、自動運転車いすなどの先端モビリティや、遠隔での操作とコミュニケーションが可能なアバターロボットなどを導入し、先端技術の早期実装に向けた各種取り組みを行います。

※スマートシティに関する取り組みの詳細は後日発表のプレスリリースをご参照ください。

＜計画概要＞

プロジェクト名：羽田空港跡地第 1 ゾーン整備事業（第一期事業）
施設名称　：HANEDA INNOVATION CITY （羽田イノベーションシティ） ［略称］HICity（エイチ・アイ・シティ）
事業主体　：羽田みらい開発株式会社（本社：東京都大田区、社長：山口皓章）
主要機能　：先端モビリティセンター／先端医療研究センター／研究開発拠点／区施策活用スペース／会議研修センター／ライブホール／体験商業施設／アート＆テクノロジーセンター／水素ステーション／交流・連携スペースなど
所在地　：東京都大田区羽田空港一丁目 1 番 4 号
交通　：京浜急行電鉄・東京モノレール「天空橋駅」 直結
敷地面積　：約 5.9ha ※羽田空港跡地第 1 ゾーン全体では約 16.5ha
規模　：地上 11 階・地下 1 階 ／ 延床面積 約 131,000 ㎡
全体計画　：鹿島建設株式会社
設計者　：鹿島建設株式会社、大和ハウス工業株式会社
施工者　：鹿島建設株式会社、大和ハウス工業株式会社
スケジュール：2020 年 7 月 3 日（金）開業
2020 年 9 月 18 日（金）本格稼働（2020 年開業エリア）
2022 年グランドオープン予定
認定・選定　：国家戦略特区
民間都市再生事業計画 ［国土交通大臣認定 2018 年／特定都市再生緊急整備地域内］
国交省スマートシティモデル事業「重点事業化促進プロジェクト」選定（2019 年）
国交省スマートシティモデル事業「スマートシティ推進パートナー」認定（2019 年）
国交省・内閣府・総務省・経産省「スマートシティ官民連携プラットフォーム」参画（2019 年）
国交省「日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク官民協議会」参画（2019 年）
国交省スマートシティモデル事業「先行モデルプロジェクト」選定（2020 年）

＜HANEDA INNOVATION CITY 公式 web サイト＞

https://haneda-innovation-city.com

＜本件に関するお問い合わせ先＞
［羽田みらい開発株式会社］　TEL：03-5544-1248

※羽田みらい開発株式会社とは、出資企業 9 社が設立した本事業のみを遂行する事業会社です。

別紙

2020 年開業エリアを構成する機能・特徴

HICity は「先端」と「文化」の2つをコア産業として多くの特徴的な機能を内包する、延床面積 13 万㎡超の大規模複合施設です。多種多様な人々が集い、互いに刺激し合うことで「先端」と「文化」が融合し、ヒト・モノ・コトの分野を越えた交流と新たな産業を創造します。

先端モビリティセンター（株式会社デンソー）

ゾーン E_1 階

株式会社デンソーによる自動運転技術などの研究開発や実車実証を行う拠点。占有テスト路を併設。

水素ステーション（岩谷産業株式会社）

ゾーン G_1 階

燃料電池自動車（FCV）の燃料である水素を供給するステーション。乗用車から FC バス等の大型車まで水素の供給が可能。

研究開発ラボ（HANEDA × PiO）

ゾーン K_1-2 階

イノベーションのためのプラットフォーム空間と研究開発を加速させるテナント区画。あわせて（公財）大田区産業振興協会が多様な支援を提供する交流拠点。

研究開発拠点・大規模オフィス

ゾーン D・K

羽田空港の近接という立地を活かし、様々な分野のヒト・モノ・コトが交わることで新ビジネスが生まれる、世界をリードするビジネスエリア。

会議研修センター（コングレスクエア羽田）

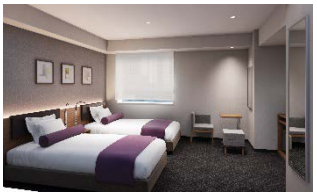
ゾーン J_1 階

620 名規模の多機能ホール、少人数から 260 名まで収容可能な 5 つのカンファレンスルームを完備。会議、研修、展示会などで利用可能。

会議研修センター（京急 EX イン 羽田イノベーションシティ）

ゾーン J_2 階

全 259 室、様々な客室タイプを用意。チェーン初の大浴場を導入したホテル。羽田空港との間に無料シャトルバスを運行。



ライブホール（Zepp Haneda (TOKYO)）

ゾーン H_1-2 階

国内最大級の約 3,000 人（スタンディング時）収容可能なライブホール。音楽イベントだけでなく、様々な催事のニーズに対応。

体験型商業施設（羽田出島｜DEJIMA by 1→10）

ゾーン E_2 階

最新テクノロジーを駆使した次世代の体験型商業施設。「日本の玄関」である羽田を現代の出島になぞらえて、文化・アート・モノづくりなど、日本が世界に誇るコンテンツをプレゼンテーションする空間。

交流・連携施設（よい仕事おこしプラザ/なんでも相談プラザ HICity）

ゾーン J_3 階

全国信金のネットワークを活用して経営者のお悩みを一緒に解決するプラザ。

交流・連携施設（さわやか信用金庫 ビジネスマッチングセンター）

ゾーン J_3 階

Creative「仕事（モノ・コト・情報）」、Finance「資金・課題解決」、Space「仲間（ヒト・空間）」の提供を通して、地域の中小企業の新たなビジネスを創造する交流拠点。

足湯スカイデッキ

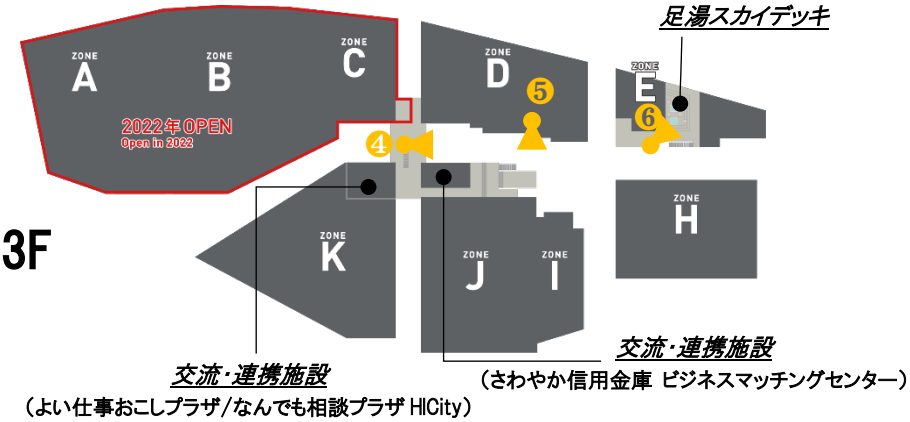
ゾーン E_屋上

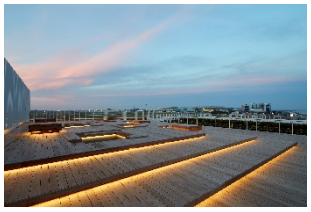
無料で利用可能な足湯施設。羽田空港を望むことができ、飛行機を撮影する絶景ポイント。イベント・撮影にも利用可能。

アーティストビレッジ

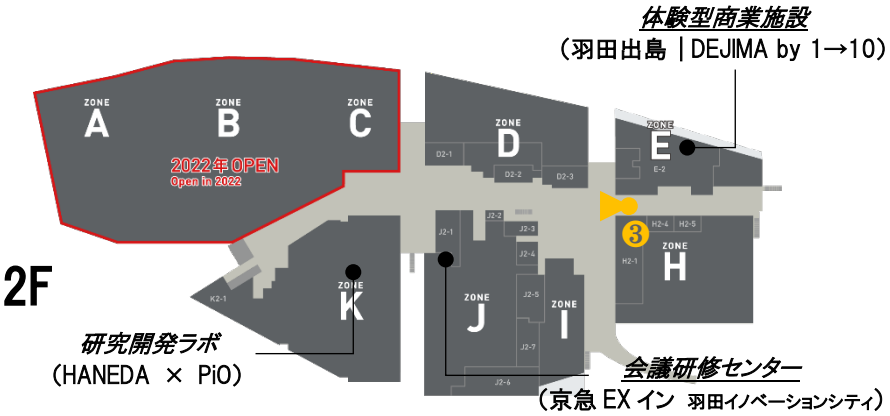
ゾーン L

アート遊具が配置された芝生広場。大空や風を感じながらアートと過ごすことができる空間。音楽イベントやスポーツイベントにも利用可能。



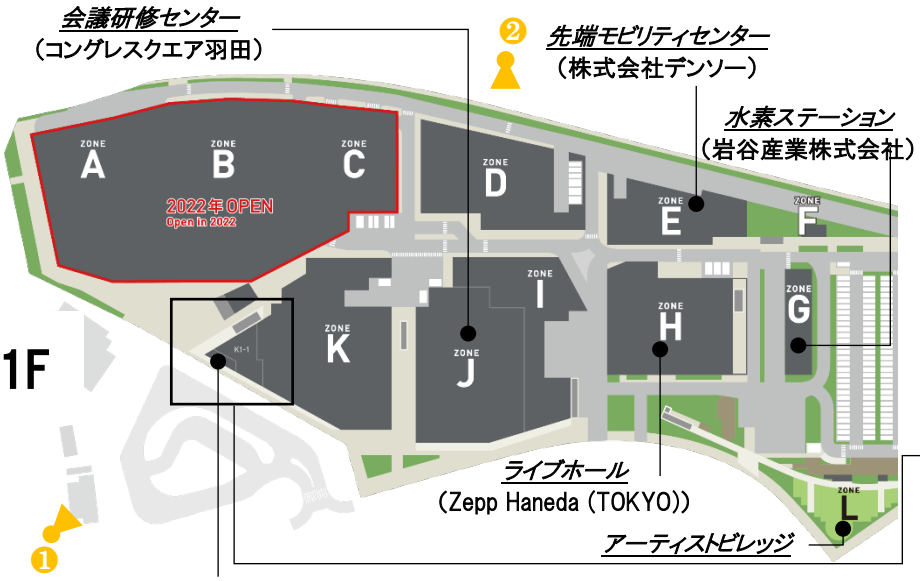

⑥足湯スカイデッキ
（夜景）

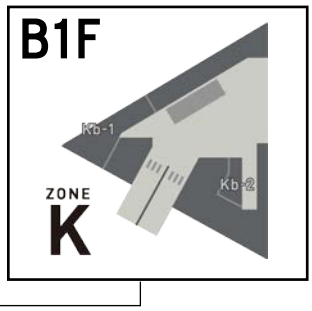
⑤イノベーションコリドー
（夜景）



④イノベーションコリドー
に沿う店舗

③イノベーションコリドー
からみる建物群





②完成予想パース
北側外観（2022 年開業時）

①完成予想パース
建物全景（2022 年開業時）

空中ディスプレイによる大田区歴史資料コーナー

空中に浮かぶスイッチを操作し、画面に触れることなく歴史資料を閲覧できます。SF 映画のような空中操作体験が魅力です。

空中ディスプレイ（右）

小動物型ロボット ZUKKU による観光案内

手のひらサイズの AI ロボットにより、観光案内を行います。ZUKKU が来場者と会話をしながら大田区のおすすめスポットを紹介します。

ZUKKU

日本の知られざる名所・絶景を大型サイネージで紹介

㈱共同通信デジタル初の試みとして、日本各地の新聞社と連携し、収集した日本の魅力情報を多言語で発信します。

日本各地の魅力
発信サイネージ

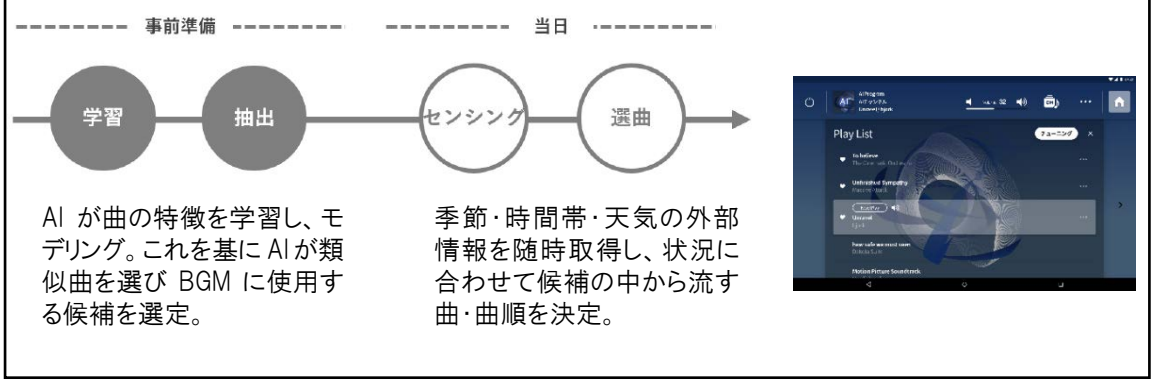
先端技術の驚きと日本文化の美しさに触れるイノベーションコリドー

人工知能(AI)を用いた自動選曲による BGM

○USEN-NEXT GROUP の㈱USEN が新たに提供を開始した人工知能(AI)が選曲する BGM、『U MUSIC』を導入します。

○季節、時間帯、天気などの外部情報を随時取得し、その場の状況に合わせて選曲を行います。人間の選曲では得られなかったダイナミックで意外性に富んだセレクションによりイノベーションコリドーを訪れる方々に驚きを提供します。

＜AI による選曲の流れ＞



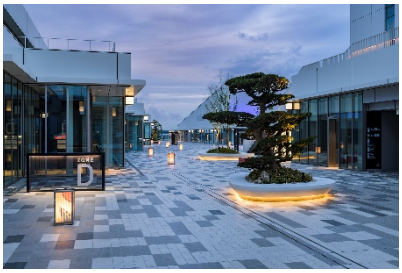
枯山水庭園の配植をモチーフにした植栽計画

○イノベーションコリドーにはクロマツ(黒松)、エドヒガン(江戸彼岸)、オオシマザクラ(大島桜)など古くから日本で親しまれてきた樹種を、日本の文化である枯山水庭園の空間構成を応用して配置することで、日本の美を表現しています。

○さらに、樹木シルエット"真・行・草"の特徴ごとに植栽配置を切り替えることで多様な空間構成を実現し、歩くごとに風景が変化します。イノベーションコリドーを歩くことで、豊かな日本の美に触れることができます。

枯山水庭園の空間構成を応用した配置

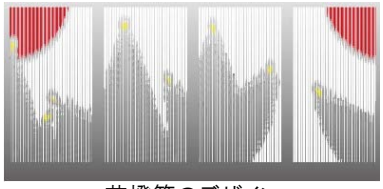
シダレウメ(垂梅)とクロマツ(黒松)

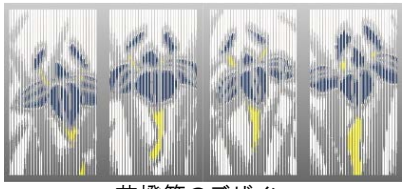

ゴヨウマツ(五葉松)

花札の絵柄と現代アートを掛け合わせた花燈籠

○花札の絵柄と現代アートのデザインを掛け合わせた花燈籠を設置しています。

○かつて外国より伝来したカードゲームから派生し、日本の四季折々を表現した花札の絵柄をベースとしたデザインにより「外国との文化の交流」、「日本文化の発展」を表現するとともに、ミラー素材により「刻々と移り行く季節・大田区工場の先端技術・イノベーション」を表現しており、訪れる方々は日本の四季や文化に触れることができます。


花燈籠のデザイン
(1月 松)


花燈籠のデザイン
(5月 菖蒲)

花燈籠

四季折々の音を奏でるHICity オリジナルの環境音

○通常の BGM のほかに、羽田神社夏季例大祭などの季節ごとの節句行事や、「ひなまつり」などの童謡をモチーフにした音楽で構成される、HICity のためのオリジナルの環境音により、イノベーションコリドーを日本の四季折々、二十四節気の音で演出します。

○また、実際に羽田神社夏季例大祭の神輿渡御や、大田区の保育園や幼稚園の園児の歌声を録音して環境音の制作を行うことで、羽田らしさも表現しています。

羽田神社夏季例大祭

芸術文化創作活動の場、情報発信・学びの場の提供による人材育成・交流の促進

“羽田”のまちにふさわしいアート遊具

○芸術文化創作活動の場の提供により人材育成・交流を促進します。

○アーティスト作品の展示・設置や、子供や学生、アーティスト、クリエーターが創作活動を行うアートイベントを企画し、クリエイティブな人材の発掘と育成・教育を行うほか、交流活性化や創作活動のネットワークづくりを支えます。

○取り組みの一つとして、アーティストにより制作された遊具を、アーティストビレッジに設置します。日常の中でアートに触れる、体験する機会をつくることで、子供たちの芸術分野の育成・教育に寄与します。

アート遊具イメージ

＜PLAY MOUNTAIN「空と海のあいだ」＞

井上　唯（アーティスト）

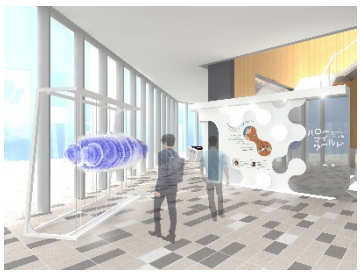
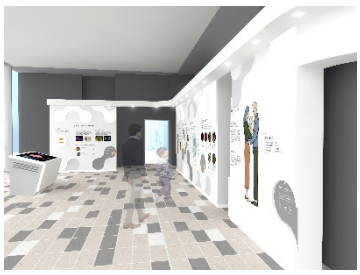
羽田の地はかつて、淡水と海水の混じり合う豊かな海が広がる漁師町であり、その後、干潟を埋め立て新しく作られた飛行場によって、空とも深い繋がりを持ち始めた。そこで、空と海のどちらにも想いを馳せることができる遊び場にしたいと考えた。

最新研究のギャラリー展示「ハローマイワールド　わたしたちは細胞でできている展」

○情報発信、学びの場の提供により、人材育成・交流を促進します。

○最新技術・研究の展示やワークショップを企画し情報発信することで、子供たちへ科学の面白さを伝えます。

○取り組みの一つとして、最新研究のギャラリー展示を行います。生命の体内時計の研究で世界的に注目される理化学研究所の上田泰己氏、洲崎悦生氏の研究成果展示で、研究の解説のほか透明化標本などの展示を行います。

展示イメージ

監修者の紹介

上田泰己　氏
理化学研究所生命機能科学研究センター
合成生物学研究チーム　チームリーダー
東京大学大学院医学系研究科　教授

生命の体内時計の研究で世界的に注目される。全身の細胞ネットワークや遺伝子の働きを細胞レベルの解像度で見るために、全身を透明化し解析する技術「CUBIC」を開発した。

洲崎悦生　氏
理化学研究所生命機能科学研究センター
合成生物学研究チーム　客員研究員
東京大学大学院医学系研究科　准教授

9 月 18 日(金)よりオープニングイベントを開催

「浮世絵 The World」の開催概要

○HICity(2020 年開業エリア)の本格稼働に合わせて、浮世絵の世界を体験できる、「浮世絵 The World」を 9 月 18 日～9 月 22 日の 5 日間限定で開催します。

○浮世絵が描かれた高さ約 3m の巨大提灯や、約 10,000 個の紙ろうそくからなる巨大浮世絵による光のインスタレーションなど、日本が世界に誇る芸術である浮世絵の世界を五感で体験し、浮世絵の魅力を発見、楽しんでいただける空間をつくります。

浮世絵 THE WORLD
―羽田のまちびらきのお祭り―

1. イベント名： 浮世絵 The World （浮世絵 ザ ワールド）
2. 開催期間： 2020 年 9 月 18 日(金)～9 月 22 日(火)
3. 開催場所： 2020 年開業エリア および 2022 年開業予定地
4. 入場料 ： 無料

本施設は新型コロナウイルスへの対策を講じ、営業を行っております。今回のイベント実施にあたり、ご来場者の皆様にはマスクの着用及び検温等にご協力いただく場合がございます。イベントの安全な開催に向け、ご協力をお願い致します。

■主なイベント

巨大浮世絵「羽田凱風快晴」 9/18-21 17:00 以降	約 10,000 個の紙ろうそくを用い、巨大な浮世絵を作ります。制作に大田区の小学生、点火は来場者に協力をしてもらい、区民・来場者と共に創り上げる巨大浮世絵アートです。	
国芳・写楽巨大提灯 イベント期間中常設	江戸で人気の浮世絵師の国芳と写楽が描かれる巨大な提灯(約 3m)を設置します。提灯には絵師だけでなく、大田区ゆかりのモチーフが随所に描かれています。	
灯籠アート「江戸燈籠街道」 イベント期間中常設	大田区の中学生の協力により制作された、灯籠を HICity の入口や巨大浮世絵までの道に設置します。灯籠には動物や大田区ゆかりのモチーフなどが浮世絵風に描かれています。	
ライブペイント「肉筆ライブアート」 イベント期間中常設	イベント期間中に完成させるアートは、アーティストの肉筆により描かれていきます。来場者も作品に書き込むことが可能で、来場者とアーティストが共に1つの作品を創ります。	
床絵「名所江戸百景」 イベント期間中常設	城南島アートファクトリーで人気の浮世絵コンテンツを羽田イノベーションシティで再現し、浮世絵を細部まで見られます。また、最新技術を活用して、浮世絵の説明を聞くことができます。	
物販／ 飲食「江戸広場」 イベント期間中実施	江戸の和食を中心とした飲食店舗を展開します。そのほか、手ぬぐいや、歌舞伎グッズなど浮世絵が描かれた雑貨の販売店舗を展開します。	

※画像はイメージです。また、予告なくイベント内容の変更を行う可能性があります。